

平成27年度

社会福祉法人 豊中ほづみ福祉会
事業報告書

平成27年度も昨年引き続き園運営を継続することができた。新たに熱心な保護者と元気いっぱいの園児を迎え、おかげさまで保育教諭も充実した保育を実施した。今後も一層気持ちを引き締めて業務に当たりたい。

進級園児に、情緒面で不安定な園児が複数名おり、保護者とも注意を深く話しをしながら、支援の必要な園児については、次年度以降適当な体制がとれるよう整える必要がある。

食育については、玄関前に設置された給食室に保護者や園児達が立ち寄り興味を示す姿があることや階段踊り場に設置された小窓（給食室が見える）を設置することで子ども達の食に関わる機会が増えたように思う。また、園庭のかまどを使い、薪で炊いたご飯の良い匂いも漂い、生活面での食育活動ができた。昨年度に採用された栄養士の活躍もあり栄養計算や調理、食育計画の内容も充実した。その他にも、調理員たちや保育教諭の献身的な努力のおかげもあって達成することができた。努力を評価したい。

今後は、栽培、収穫、労働といった食育をカリキュラムに位置づけ、取り組む必要がある。今年度も職員一丸となって、安心安全でより良い環境、保育活動を目指したい。

保育士及び職員

志気は高く、職員同士の協力する姿が顕著である。

毎年のように課題となっている保育士・保育教諭の欠員による補充については、不足により年々難しい状況である。派遣や紹介業者などを利用し確保に努めるが、運営費自体が国民の税金である以上、なるべく利用は避けたい。豊中市民間保育園連合会が開催する就職フェアへの参加や各養成校に訪問するなど自助努力を行う必要があるが、さらに法人のHP等を活用する必要がある。

財政面

豊中ほづみ保育園の幼保連携型認定こども園化により運営費が多少であるが増額されており、返済などの原資に充当されている。ただ、借入金の返済もあり、いかに節約を念頭に置いた運営を追及することができるかが課題となっている。

ほづみバブー保育園は今年度も黒字で決算を終えることができた。ただし、保育士や職員の勤務年数が増えており、就業規則や賃金規程を見直し、長期的な計画を立てる必要がある。

入園児の状況及び待機児

豊中ほづみ保育園、ほづみバブー保育園ともに多くの待機児が発生している。大変ありがたいことではあるが、80名定員や45名定員を考えると、とうてい入園がかなう事は考えられず、申し訳ない気持ちとなる。豊中ほづみ保育園は幼保連携型認定こども園に移行したことで、入園手続き業務などは煩雑ではあるが、気を緩めず、豊かな保育をめざしたい。

充実の1年と言って過言ではない年を送ることができた。努力した保育士や職員、ご協力頂いた保護者の方々、近隣の皆様にも感謝したい。

I 法人本部

1. 所在地

大阪府豊中市服部元町2丁目7番2号

2. 法人事業の経営理念

豊中ほづみ福祉会は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成されるよう支援することを目的としています。

3. 経営方針

(1) 経営基盤の強化

社会福祉事業や公益的な事業への自主的な取組について、責任を持って実施できる管理経営体制を構築する。

(2) 福祉サービスの質の向上

職員が専門的知識や技術を修得できるように法人内・外部での研修等を推進する。

(3) 事業経営の透明性の確保

法人内で実施されているサービス内容や経営内容などの情報についての透明性の確保に努める。

4. 実施事業

(1) 第二種社会福祉事業

① 保育所の経営

- ・ 認定こども園 豊中ほづみ保育園（定員 80 名）

所在地 大阪府豊中市服部元町2丁目7番2号

- ・ ほづみバブー保育園（定員45名）

所在地 大阪府豊中市服部西町3丁目6番5号豊島小学校内

② 一時預かり事業（一般型）の経営

- ・ 認定こども園 豊中ほづみ保育園 所在地 大阪府豊中市服部元町2丁目7番2号

5. 理事会の開催

(1) 第1回理事会（5月）

- ① 前年度事業報告及び決算報告の審議、定年について

(2) 第2回理事会（10月）

- ① 補正予算審議、小規模保育園、車両売却について

(3) 第3回理事会（2月）

- ① 小規模保育園予定価格・調書・工事概要説明事項について

(4) 第4回理事会（3月）

- ① 次年度事業計画及び当初予算の審議、定款変更、園則変更、経理規程変更、稟議書

(5) 臨時理事会（随時）

- ① 審議の必要に応じ随時開催

6. 構成
 - (1) 理事 6 名（理事長含む）
 - (2) 監事 2 名
7. 中・長期計画
 - (1) 地域の社会福祉ニーズに対応した事業実施
 - ① 新規地域子育て支援事業の実施
 - ② 他地域での保育所新規開設
 - ③ 他社会福祉事業開設
 - (2) 適正な経営及び財務と透明性の確保
 - (3) 保育の質の向上と透明性の確保
 - (4) 組織の活性化
 - ① 人事考課導入
 - ② 職務や個々に応じた研修計画の策定

II 豊中ほづみ保育園

1. 保育目標
 - 生活・あそび・行事を通して
 - 意欲や興味を育てる
 - 豊かな創造性・感性を育てる
 - 良心を大切に守り、育む
 - よく考える力・学びへの意欲を育てる
2. 保育理念
 - 子どもの そのままの姿を受けとめよう
 - いきいきと取り組んでいる姿や 熱中した状態を大切にしよう
 - たくさん抱きしめよう
 - たくさん失敗ができる場所にしよう
 - 「ほんものがもつ力」を大切にしよう
 - みんなで 子どもの成長や発達を喜び合い 協力し合いながら成長しよう
3. 平成27 年度の重点項目
 - (1) 特別保育事業の積極実施、内容の充実
 - (2) 幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づいた教育・保育の展開
 - (3) 苦情解決処理への積極的な取り組み
 - (4) 地域交流事業の推進
4. 特別保育事業
 - (1) 延長保育事業
 - (2) 一時預かり事業

5. 地域交流事業

(1) 世代間交流事業

- ① 地域の高齢者や小学生との交流 (年1回)

(2) 地域子育て支援事業 (自主事業)

- ① 園庭開放(月1回)
- ② 貸し出し絵本(月1回)
- ③ 保育教諭による育児・教育相談(随時)

(3) ボランティア、就業体験受け入れ事業

- ① 保育士養成機関実習生受け入れ
- ② 中学生職場体験受け入れ

6. 職員構成

職種 正規職員 契約職員 派遣職員 嘱託職員

園長 1名

教頭 1名

主幹保育教諭 2名

保育士 13名

栄養士 1名

調理員 3名

看護師 1名

事務員 2名

園医(内科) 1名

園医(歯科) 1名

園医(眼科) 1名

絵画講師 1名

英語講師 1名

7. クラス編成 (平成28年3月23日現在)

クラス名 年齢 児童数 保育士数 備考

ぴよ 0歳児 9名 3名

ひよこ 1歳児 12名 2名

うさぎ 2歳児 14名 2名

りす 3歳児 15名 1名

小さいきりん 4歳児 17名 1名

大きいきりん 5歳児 15名 1名

計 82名 13名

8. 健康管理

- (1) 内科検診
乳児（年4回） 幼児（年2回）
- (2) 歯科検診
年2回
- (3) 眼科健診
年1回
- (4) 身体測定
毎月

9. 衛生管理

- (1) 感染症対応マニュアルに基づいた対応とマニュアルの見直しを定期的に行う。

10. 安全管理

- (1) 不審者・防犯指導
年1回
- (2) 避難訓練
非常災害対策訓練年間計画表に沿って実施（毎月）
消防署立ち合い調査（年1回）

11. 食に対する取組

- (1) アレルギー対応の実施
- (2) 年間食育計画に基づいた取組の実施
- (3) 授乳・離乳の支援ガイドを基本とした離乳食
- (4) 給食衛生管理マニュアルに基づいた対応

12. 苦情処理

- (1) 苦情への適切な対応により、保育サービスに対する利用者の満足感を高めると共に、利用者が保育サービスを適切に利用する事が出来るように支援する事と、苦情を密室化せず社会性や客観性を確保し、一定のルールに沿った方法で解決を進めることにより、円滑・円満な解決の促進や当園の信頼と適正性を図る為に苦情解決規程を設けて、お知らせ、ポスター、ホームページなどで周知する

13. 情報公開

- (1) ホームページの開設
実施されているサービス内容や経営内容などの情報について、透明性の確保に努める。

14. 行事予定

- 4月 入園式・始業式
- 5月 子どもの日の集い・春の遠足
- 6月 歯科検診・個人懇談・ぎょう虫検査・尿検査・手洗い指導
- 7月 プール開き・七夕まつり・夏まつり・内科検診・お泊り保育
- 8月

9月 内科検診

10月 運動会・秋の遠足

11月 落葉ひろい・眼科健診・耳鼻科検診

12月 歯科検診・たそがれコンサート・もちつき大会・クリスマス会・終業式

1月 卒園児同窓会・耐寒遠足・内科検診

2月 節分・生活発表会

3月 入園説明会・内科検診・お別れ会・卒園式・終業式

毎月（頭髪検査・絵画教室・英語教室・発育測定・お誕生日会・避難訓練）

15. 研修計画

保育士等には、自分自身の資質の向上を意識し、業務に必要な基本知識や技能を高め、専門性を高める意識を持ち、研修で学んだことを日々の保育活動に生かしていく必要がある。保育士等に求められる人間性と専門性について、俯瞰的に計画する。

16. 職員会議

(1) 定例会議（毎月）

17. 福利厚生

(1) 職員健康診断（年1回）

(2) 細菌検査（毎月）

(3) 民間共済会・福祉医療機構退職共済加入

Ⅲ ほづみバブー保育園

1. 保育目標

- 生活・あそび・行事を通して
 - 意欲や興味を育てる
 - 豊かな創造性・感性を育てる
 - 良心を大切に守り、育む
 - よく考える力・学びへの意欲を育てる

2. 保育理念

- 子どもの そのままの姿を受けとめよう
- いきいきと取り組んでいる姿や 熱中した状態を大切にしよう
- たくさん抱きしめよう
- たくさん失敗ができる場所にしよう
- 「ほんものがもつ力」を大切にしよう
- みんなで 子どもの成長や発達を喜び合い 協力し合いながら成長しよう

3. 平成27 年度の重点項目

- (1) 特別保育事業の積極実施、内容の充実
- (2) 保育指針に基づいた保育の展開
- (3) 苦情解決処理への積極的な取り組み
- (4) 地域交流事業の推進

4. 特別保育事業

- (1) 延長保育事業

5. 地域交流事業

- (1) 世代間交流事業
 - ① 小学生との交流 (年1 回)
- (2) 地域子育て支援事業 (自主事業)
 - ① 園庭開放(月 1 回)
 - ② 貸し出し絵本(月 1 回)
 - ③ 育児相談(随時)
- (3) ボランティア、就業体験受け入れ事業
 - ① 保育士養成機関実習生受け入れ
 - ② 中学生職場体験受け入れ

6. 職員構成

職種 正規職員 契約職員 派遣職員

施設長 1名

主任保育士 1名

保育士 13名

調理員 5名

看護師 1名

嘱託内科医 1名

嘱託歯科医 1名

嘱託眼科医 1名

運動講師 1名

英語講師 1名

7. クラス編成 (平成27年3月23日現在)

クラス名 年齢 児童数 保育士数 備考

びよびよ 0歳児 7名 3名

わんわん 1歳児 10名 2名

にゃんにゃん 2歳児 13名 2名

びよんびよん 3歳児 14名 1名

計 44名 13名

8. 健康管理

(1) 内科検診

乳児 (年4回) 幼児 (年2回)

(2) 歯科検診

年2回

(3) 眼科健診

年1回

(4) 身体測定

毎月

9. 衛生管理

(1) 感染症対応マニュアルに基づいた対応とマニュアルの見直しを定期的に行う。

10. 安全管理

(1) 避難訓練

非常災害対策訓練年間計画表に沿って実施 (毎月)

消防署立ち合い調査 (年1回)

11. 食に対する取組

(1) アレルギー対応の実施

(2) 年間食育計画に基づいた取組の実施

(3) 授乳・離乳の支援ガイドを基本とした離乳食

(4) 給食衛生管理マニュアルに基づいた対応

1 2. 苦情処理

- (1) 苦情への適切な対応により、保育サービスに対する利用者の満足感を高めると共に、利用者が保育サービスを適切に利用する事が出来るように支援する事と、苦情を密室化せず社会性や客観性を確保し、一定のルールに沿った方法で解決を進めることにより、円滑・円満な解決の促進や当園の信頼と適正性を図る為に苦情解決規程を設けて、お知らせ、ポスター、ホームページなどで周知する

1 3. 情報公開

(1) ホームページの開設

実施されているサービス内容や経営内容などの情報について、透明性の確保に努める。

1 4. 行事予定

- 4月 入園式・始業式
- 5月 子どもの日の集い
- 6月 歯科検診・個人懇談・ぎょう虫検査・尿検査・手洗い指導
- 7月 プール開き・七夕まつり・星まつり・内科検診・お泊り保育
- 8月
- 9月 内科検診
- 10月 運動会・秋の遠足
- 11月 眼科健診・耳鼻科検診
- 12月 歯科検診・もちつき大会・クリスマス会
- 1月 内科検診
- 2月 節分・ふれあい発表会
- 3月 入園説明会・内科検診・修了式
- 毎月 (頭髪検査・英語教室・発育測定・お誕生日会・避難訓練)

1 5. 研修計画

保育士等には、自分自身の資質の向上を意識し、業務に必要な基本知識や技能を高め、専門性を高める意識を持ち、研修で学んだことを日々の保育活動に生かしていく必要がある。保育士等に求められる人間性と専門性について、俯瞰的に計画する。

1 6. 職員会議

- (1) 定例会議 (毎月)

1 7. 福利厚生

- (1) 職員健康診断 (年 1 回)
- (2) 細菌検査 (毎月)
- (3) 民間共済会・福祉医療機構退職共済加入